

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、平成25年度上半期における財政の状況と平成24年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

本年度当初予算は、平成24年度補正予算と一体的に編成し、これまで削減を余儀なくされてきた公共投資を思い切って増額し、地域経済の下支えをしっかりと行うとともに、いしかわの未来を切り拓くため、「北陸新幹線金沢開業に向けた首都圏戦略の強化と受け地の魅力向上」、「新たな成長戦略の策定と成長に向けた布石」、「県民生活の安全・安心の確保」の3つを重点課題に掲げ、予算を編成したところです。

また、9月補正予算では、持ち直している景気を着実な回復軌道に乗せるため、9月補正予算としては、ここ10年で最大となる公共投資の追加計上を行うほか、北陸新幹線の金沢開業対策としての首都圏での情報発信の強化に加え、本県産業の将来の発展に向けた基盤づくり、災害・救急医療体制の充実など、新たな対応が必要となった施策について予算措置を講じました。

平成24年度の一般会計の決算につきましては、社会保障関係経費など義務的経費の増加などにより厳しい財政運営が続いているところですが、職員数の削減をはじめ、経費の効率的執行や節減に努めたことなどから、財政調整基金と減債基金の取り崩しを全額取りやめ、平成13年度以来となる収支均衡を達成できました。今後とも、県政の重要課題に積極的に取り組んでいくためには、持続可能な行財政基盤を確立することが不可欠であり、引き続き行財政改革に取り組んでまいります。

また、本号では、本県の財政状況をより詳しく多角的に説明するため、「総務省方式改訂モデル」により作成したバランスシートをはじめとする財務諸表を掲載いたしました。

皆様の忌憚のないご批判と一層のご協力をお願い申し上げる次第です。

平成25年12月1日

石川県知事 谷 本 正 憲

もくじ

第1 平成25年度上半期の財政状況	2
I 補正予算のポイントは何ですか。	2
II どのような事業が盛り込まれているのですか。	2
III 予算額はいくらですか。	4
第2 平成24年度決算の状況	8
I 平成24年度の決算は総じてどうでしたか。	8
II 岁入、歳出それぞれについて詳しく教えてください。	10
III 特別会計、事業会計の決算はどうですか。	13
IV 財政健全化に関する指標はどうなっていますか。	17
第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析について(本県の財務諸表)	21
I 作成した目的は何ですか。	21
II 行政コスト計算書から何がわかるのですか。	22
III バランスシートから何がわかるのですか。	25
IV 純資産変動計算書から何がわかるのですか。	28
V 資金収支計算書から何がわかるのですか。	29
財務諸表(行政コスト計算書、バランスシート、純資産変動計算書、資金収支計算書)	32
(参考) 連結財務諸表について	38
資料編	45